

学校だより

28年度 第 52号

No.249

桜水だより

平成29年 2月22日

須賀川市立第一小学校

☎75-2851

サプライズ 大黒摩季さん

2月15日(水)、歌手の大黒摩季さんが第一小学校に来校されました。

大黒摩季さんは、本校の創立140周年記念事業・震災復興応援ソング「希望の歌〜カワセミのように〜」をNAOTOさんと一緒につくってくださった方です。

一昨年9月。女優の藤原紀香さんは、文化センターに向かう車中、大黒町新校舎を見ながら親友の大黒摩季さんに電話で新校舎の様子を伝えてくださいました。

桜水だよりNo.153でお知らせしましたように、藤原さんは講演の中で「希望の歌」を流され、「須一小を訪れたときの子どもたちの言葉を覚えている。須賀川へ必ずもう一度行きたい」という大黒摩季さんのメッセージを披露してくださいました。

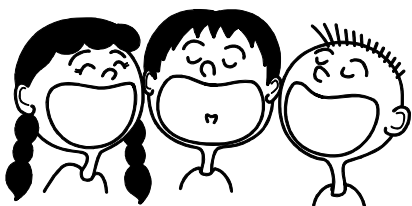
そのような経過もあり、大黒さんはラジオ番組取材の合間に訪問され、サプライズとなりました。

大黒摩季さんは、子どもたちへの話の中で、「希望の歌」作詞のエピソードも語ってくださいました。被災した校舎や校庭を見たときの悲しい衝撃。作詞するために学区内を数日かけて歩いたこと。大黒さんご自身も体調を崩されていた時期だったが、作詞することで、気持ちを奮い立たせることができたことなどでした。

一緒に「希望の歌」を歌いたかったのに、子どもたちの姿に感動して涙が止まらず、声が出なかったそうです。今年の卒業式で一緒に歌いたいとの願いをされましたが、その日は海外の日程と重なっておられるそうです。いつか、また訪問し子どもたちと一緒に希望の歌を歌いましょうとの言葉を残され帰られました。

お忙しい中、ご来校いただきましてありがとうございました。

自校の曲を 作詩者と共に



桜水だよりNo.235では、作曲者と共に歌えたことをお知らせいたしました。

今度は、作詩者と共に全校生で歌うことができました。実に印象深いことです。子どもたちの思い出にも残っていくことでしょう。感動的な日となりました。

大黒摩季さんは、「また来ます。ここは私の学校です。だって『オオグロ』(大黒)町校舎ですから」と笑って帰られました。またおいでいただけることを楽しみにしてまいります。



平成28年度 須一小児童の活躍

おめでとうございます

☆ 平成28年度「阿武隈川上流児童図画コンクール」

【優秀賞】 6年 角谷 里音